

【寄付者】 秋田ファイブワン工業株式会社



子どもたちが安心して学校生活が送れるよう、秋田ファイブワン工業(株)から、自社で製造した子ども用マスク3千枚をいただきました。マスクは、小学一年生に配布させていただきます。

問▼教育委員会総務課

☎(888)5803

写真右から同社の佐賀善廣社長、佐賀善美会長、穂積市長、佐藤教育長

(5月19日の贈呈式)

【寄付者】 一般社団法人秋田県建築士事務所協会中央支部



感染症対策に役立ててほしいと、(一社)秋田県建築士事務所協会中央支部からマスク2千枚をいただきました。マスクは、市職員の訪問調査などで使用させていただきます。

問▼福祉総務課

☎(888)5657

写真右が同中央支部の佐藤勝美支部長、左が穂積市長(5月22日の贈呈式)

【寄付者】 朝日綜合株式会社



高齢者福祉を提供する際や市保健所での感染症対応業務に役立ててほしいと、朝日綜合(株)からマスク2千枚をいただきました。

問▼保健総務課

☎(883)1170

写真右から同社の熊谷 壘マネージャー、澤 正人常務取締役、穂積市長、伊藤保健所長、北島福祉保健部長(5月28日の贈呈式)

【寄付者】 山王二丁目第一町内会



感染症対策に役立ててほしいと、山王二丁目第一町内会から100万円をいただきました。

問▼防災安全対策課

☎(888)5434

写真右から同町内会の櫻庭裕士副会長、猿田忠会長、穂積市長

(5月29日の贈呈式)

【寄付者】 株式会社ランティエ



感染症対策に役立ててほしいと、(株)ランティエからマスク1千枚をいただきました。

このマスクは、縫製会社である同社が、今回インターネットなどを通じて資金を募るクラウドファンディングを利用して製造しました。マスクは、介護施設へ配布させていただきます。

問▼福祉総務課☎(888)5657

【寄付者】

住友ベークライト株式会社



感染症対応業務に役立ててほしいと、住友ベークライト(株)からフェイスシールド100セットをいただきました。

問▼保健総務課

☎(883)1170

写真右から同社の出資会社である秋田住友ベーク(株)の大越好和総務部長、山脇昇代表取締役社長、穂積市長、伊藤保健所長

(6月3日の贈呈式)

地域活性化実現のため  
ふるさと納税制度を  
活用し協力することに  
合意しました

市と(株)ジェイテクトIT開発センター秋田、および、市と(株)エレックス極東は、「ふるさと納税制度を活用した地域活性化に関する協定」を締結しました。

5月28日には協定締結式を行い、締結された協定では、ふるさと納税制度の幅広い周知を図るとともに、地元特産品などの地域資源の魅力発信と事業者支援、関係人口の創出などの連携などについて定め、互いに協力していくことを確認しました。

▼人口減少・移住定住対策課

☎(888)5487



協定締結式で。左から(株)ジェイテクトIT開発センター秋田の今井深見 代表取締役、穂積市長、(株)エレックス極東秋田ネットワークセンターの三宅史高 取締役兼センター長

## 秋田市結婚新生活支援事業補助金

新婚世帯の住居費や  
引越し費用を  
サポートします！



経済的な理由で結婚に踏み出せないお二人を支援するため、新婚世帯に対して新居の住宅購入費や家賃、引越し費用などの一部を1世帯30万円まで補助します。詳しい要件や申請方法などは、市ホームページをご覧ください。

〈広報ID番号 1025210〉

【おもな要件】

- ▼今年1月1日から来年2月28日までに結婚した夫婦
- ▼婚姻時に夫婦ともに34歳以下
- ▼令和元(平成31)年中の所得が夫婦で合計して34万円未満

【申請期間】

7月1日(水)から来年3月15日(月)まで。申請の際は、事前に子ども総務課へご相談ください。

【問い合わせ】

子ども総務課 ☎(888)56607

はじまるよ！  
新しい  
暮らしの習慣



★今日の買い物から  
マイバッグを  
持って行こう！

★レジ袋の  
有料化が  
始まります



7月からレジ袋の有料化が始まります。レジ袋は生活に身近で便利な一方、海洋プラスチック問題や地球温暖化などの課題もあります。この機会に、普段何気なくもらっているレジ袋は本当に必要なものか、考えてみましょう。

買い物に行くときはマイバッグを持って行くなど、有料化を通じて、自分のライフスタイルを一度見直してみよう！

【問い合わせ】環境都市推進課

☎(888)5708

スーパーはもちろん、衣料品店や文具店など、プラスチック製の買い物袋を扱っているお店は有料化の対象となります。市内でもすでに有料化を行っているお店もあります。

お会計のときに「レジ袋いりません」と意思表示して、できるだけレジ袋をもらわない習慣をつけるだけでも、環境に対する課題解決の一步につながります。

有料化は7月からですが、今日からマイバッグを持って買い物するなど、自分の生活の中でできる地球にやさしい行動を意識してみませんか。